

パネルディスカッション参加者の経歴等について

【コーディネーター ^{ひぐち よしお}樋口 美雄 氏（慶応義塾大学商学部教授）】

- ・ 地域雇用創造推進事業等 選抜・評価委員会 会長
- ・ 昭和27年生まれ。商学博士。一橋大学経済学研究所客員教授、米国スタンフォード大学経済政策研究所客員研究員、オハイオ州立大学経済学部客員教授等を経て現職。専門は労働経済学・計量経済学。日本学術会議・会員（経済学委員会副委員長）、内閣府統計委員会・委員長、内閣府戦略対話・構成員、厚生労働省労働政策審議会職業安定分科会雇用対策基本問題部会・部会長代理等。

【参加者】

- ^{いとう みのる}伊藤 実 氏（独立行政法人労働政策研究・研修機構 特任研究員）
 - ・ 地域雇用創造推進事業等 選抜・評価委員会 委員
 - ・ 昭和23年生まれ。昭和54年法政大学大学院博士課程修了後、労働政策研究・研修機構統括研究員等を経て、平成21年から現職。商学博士。専門は地域経済論、産業・経営論。東京商工会議所労働委員会委員等。
- ^{とりごえ よしみつ}鳥越 良光 氏（岡山商科大学大学院商学研究科教授）
 - ・ 昭和17年生まれ。昭和45年3月 愛知学院大学大学院商学研究科博士課程修了後、昭和45年より岡山商科大学商学部専任講師、助教授、教授を経て、平成5年商学部長。平成12年から大学院商学科長に就任。現在に至る。専門はマーケティング論（流通・地域活性化・地域貢献）。岡山県地方労働審議会委員（平成13年～、14年～23年審議会会長）、岡山県地域ジョブカード運営本部議長。
- ^{きしかわ まさゆき}岸川 政之 氏（三重県多気町役場 まちの宝創造特命監）
 - ・ 昭和32年生まれ。伊勢高等学校卒、京都産業大学経営学部卒業後、昭和57年多気町入庁。税務課、教育委員会、総務課、企画調整課、農林商工課などを経て、平成23年4月「まちの宝創造特命監」に就任。高校生レストラン「まごの店」やその先輩が運営する惣菜とお弁当の店（株）相可フードネット「せんぱいの店」など、コミュニティビジネスの手法を取り入れた地域おこしに取り組んでいる。これらの取り組みは、総務大臣優秀賞など多くの賞を受賞し、平成23年5月からは「高校生レストラン」と題しテレビドラマ化もされ話題を呼んでいる。現在、全国各地で“まちづくり”や“商品開発”、“生き方考え方のヒント”などをテーマにした講演多数。◎まちづくり仕掛人塾、K塾主宰◎総務省地域人材ネット登録
- ^{むらばやし しんご}村林 新吾 氏（三重県立相可高等学校食物調理科教諭・調理クラブ顧問）
 - ・ 昭和35年生まれ。大阪経済法科大学経済学部卒業後、大阪あべの辻調理師専門学校に入学。同校で教職を10年勤め、平成6年三重県立相可高等学校に食物調理科が設置されると同時に専任の教諭として採用され現在に至る。
持ち前の専門的技術と調理教育にかける情熱から、同校の生徒が毎年多くの全国料理コンクールにて優秀な成績を残すなど、本県の家庭科教育に多大な成果をあげている。顧問である調理クラブの生徒らが運営する研修施設「まごの店」は、行列が絶えない人気店となり、地産地消・産官学連携成功例として県外から視察、各マスコミに取り上げられることも多々。平成19年には、「文部科学大臣優秀教員表彰」を受賞。